

第5節 協働による環境まちづくりの推進

市民、事業者、市のパートナーシップを形成するためには、環境に関する取組みを積極的に支援し、参加と交流の輪を広げ、連携と相互理解を深めていく必要があります。

市民、事業者の環境に関する活動を支援し、自主的な活動を促進するため、次の取組みを進めます。

- 5 - 1 市民、事業者の自主的な活動を支える活動拠点や情報の提供
- 5 - 2 市民、事業者による環境教育・環境学習の充実
- 5 - 3 環境活動のネットワーク形成
- 5 - 4 市民・事業者との協働組織への支援
- 5 - 5 市民・事業者との協働事業の推進

5 - 1 市民、事業者の自主的な活動を支える活動拠点や情報の提供

わいわいカーニバルにおいて、かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議との協働でエコテントを設置し、活動報告や、市内に生息する生き物の展示を実施するとともに、身近な河川に住む生物をとおして自然の大切さを伝えました。



写真：わいわいカーニバル

5 - 2 市民、事業者による環境教育・環境学習の充実

かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議の自主イベントとして、他市のごみ処理の減量に関する取組みについて学習するため、「ごみ処理施設見学会(エコツアー)」を開催し、三重県桑名市クルクル工房始め 2 箇所を見学しました。

参加者からは、「勉強になった。」「もっと、他の施設も見たい。」などの意見があり、ごみ処理に関する知識を学ぶ機会となりました。



写真：「ごみ処理施設見学会(エコツアー)」

5 - 3 環境活動のネットワーク形成

かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議の「学習グループ」の主催で、パートナーシップ会議の会員や消費者団体を対象に「ごみ減量に関する意見交換会」を開催しました。

参加者の皆さんが実施しているごみ減量の取組みの発表や、グループに分けてグループディスカッションを通し、意見や提案などの意見交換を行いました。



写真：ごみの減量に関する意見交換会

5 - 4 市民、事業者との協働組織への支援

市民・事業者・市の三者協働により環境まちづくりを推進する組織として、平成 14 年 12 月に「かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議」が設立されました。

設立後、市は、全体事業や会議の運営について協議をする運営会議に事務局として毎月参加しています。また、パートナーシップ会議は、市の環境に関するイベントに参加・共催するとともに、「エコツアー」や「ごみの意見交換会」などの自主イベントを開催し、環境まちづくりを推進する10のプロジェクトグループでは、環境に関する幅広い活動を展開しました。

平成18年度プロジェクトグループ一覧

プロジェクトグループ	平成18年度の主な活動内容
みどりのまちづくりグループ	どんぐりの植樹・アオダモの植樹・みろくの森の保全 他
市民耕作学習会	休耕田・市内空地の有効利用・ヤマユギの自然飼育・キノコの自然栽培 他
水環境・里山グループ	廻間町・生地川ビオトープの生物調査・水質調査 他
環境調査グループ・なすなの会	大気汚染・河川水質・酸性雨調査
めだかの里親グループ	めだかの里親を募りめだかの放流・水環境整備 他
みろくの森自然環境保全グループ	東部丘陵地帯の湿地観察会や保全活動 他
きれいな空気を吸いたいグループ	大気環境出前講座・NO ₂ 簡易測定 他
環境学習ネットワークグループ	環境学習・総合学習のサポート 他
学習グループ	学習に関すること
広報グループ	広報に関すること

5 - 5 市民、事業者との協働事業の推進

環境活動への取組みや交流の促進を図るとともに、環境に対する意識啓発を目的として開催した市民環境フォーラムを、かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議と共催しました。当日は、多くの市民の方に参加していただき、地球温暖化についての意識高揚を図りました。

また、春日井まつりにおいては「エコワールド～ストップ地球温暖化～」と題し、かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議や事業者と協働でブースを設け、多くの来場者に対し啓発を行いました。



写真：市民環境フォーラム